

20

社会
医療法人

さいたま市民医療センター

331-0054 さいたま市西区島根299-1

TEL 048-626-0011(代表) FAX 048-799-5146

URL https://www.scmc.or.jp

病院データ

※2024年4月～2025年3月の計数

病床数

340床

医師数

70人

指導医数

24人

外来患者数
(1日平均)

358.6人

入院患者数
(1日平均)

288.8人

救急外来
患者数
(1日平均)

26.8人

救急車搬送
患者数
(1日平均)

17.7人

心肺停止状態
搬送患者数
(1日平均)

0.14人

診療科目

内科／循環器内科／消化器内科／呼吸器内科／糖尿病・内分泌内科／血液内科／腎臓内科／脳神経内科／外科／消化器外科／乳腺・内分泌外科／脳神経外科／整形外科／小児科／皮膚科／泌尿器科／耳鼻咽喉科／放射線科／病理診断科／リハビリテーション科／アレルギー科／内科(化学療法)／外科(化学療法)／麻酔科／救急科／リウマチ科

病院の特徴

専門診療と総合診療が融合した指導体制で”軸”となれる医師を育成します

当センターは医療需要が増加している「さいたま医療圏」の地域医療支援病院であり、地域医療の司令塔としての役割を担っています。年間6,400台の救急搬送、かかりつけ医からの紹介、そして大学病院との連携で超急性期から回復期までを担当し、患者さんを住み慣れた自宅や施設などに復帰させています。「心と命をつなぐホスピタリティ」をモットーに「患者中心の医療を目指す総合医」と「専門の技術と視野を兼ねた専門診療支援」の融合による病院総合医（ホスピタリスト）による医療支援の実践を行っています。内科では当日勤務の全医師が集結し、新入院患者の毎朝カンファレンスを行い、患者の治療方針を議論し、臨床診断プロセスを共有しています。小児科においては埼玉県有数の救急搬送数を誇っており、さいたま市の小児救急輪番病院として地域医療に貢献しています。集約化される小児医療のCommon Diseaseを学ぶことができます。指導医、専攻医、研修医と屋根瓦式の指導体制を敷いており、働き方改革により患者さんから学ぶ時間が以前より短くなった若い医師にとって理想的な教育環境を提供しています。

支援制度

見学補助／あり

住宅補助／あり

宿舎／あり

産休・育休
(研修医の取得実績)／あり

メッセージ

より自分の理想に近づけるような研修を提供しています

内科診療部長
坪井 謙
出身大学：旭川医科大学

当センターの臨床研修プログラムは深い人間性に基づく、かつ優れたプライマリ・ケアの臨床能力を発揮する医師育成を目指しています。「病氣」「けが」「こども」に対して、まず「診る」ことができるジェネラリストとしての医師を育てる研修を提供しています。また大学病院では経験できない地域に密着した医療を体験できます。そのため、どの専門医プログラムに行っても通用する土台を築くことができ、必ず皆さんの将来的キャリア構築に役立つと思います。豊富な臨床経験を持つ指導医に加え、各科の垣根も低いため、病院内のどこでも気軽に相談できる環境になっています。ローテーションに関しては研修医の希望に柔軟に対応しつつも、次のステップに行くために必要な研修のアドバイスをし、より自分の理想に近づけるような研修を提供しています。是非、当センターと一緒に働いてみたい人、待っています。

上級医だけでなく看護師、救急救命士、MSWなど多職種の方々から暖かく指導していただいています

研修医2年目
草野 美穂
出身大学：長崎大学(2024年卒)

将来は離島で働きたいと思い、地域に密着し科に捉われない当センターで総合医マインドを持った医師になりたいと考え研修先を選びました。一人一人が見据える将来に上級医、病院全体がどう関わっていけるかと自分のことのように一緒に考えてくれる雰囲気を感じながら研修しています。年間を通じて救急にファーストタッチし続けられ、急性期、慢性期まで幅広くみることができ当センターでは様々な職種の人が同じ目線で、患者さんにとってよりよい選択ができるように最善を尽くしています。働き方改革が進む限られた時間の中でも、当センターでだからこそ充実した2年間の研修を行うことができると確信しています。

研修データ

初期研修医数
(1年目)

8人

初期研修医数
(2年目)

8人

昨年度
マッチング
受験者数

80人

募集人数

8人

当直日数
(月平均)

3日

当直
開始時期

1年目4月

当直時の
勤務体制※
※研修医以外の当直人数

4人

主な
出身大学

秋田大学／埼玉医科大学／長崎大学／獨協医科大学／信州大学／浜松医科大学／山梨大学／福島県立医科大学／弘前大学／北海道大学／筑波大学／北里大学

研修プログラムの特色

深い人間性に基づく、かつ優れたプライマリ・ケア能力を習得した医師養成を目指します。年間入院患者数8,000名以上、2次救急外来患者数は6,400名と幅広い豊富な患者数に支えられ多様な疾患の経験ができます。さらに総合的な視野を有する各専門領域のサブスペシャリティの指導医を備えていることも当センターの特徴です。特に当センターでは大学病院では経験できない、都会型の地域医療に密着した内科、外科、小児科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、麻酔科、リハビリテーション科疾患を経験できます。放射線科、病理診断科における診断学研修レベルは高度で、これらの特色とともに、将来あらゆる領域のキャリア形成にも対応可能な多能性医師養成プログラムを提供します。内科系のみならず外科系領域においても総合医マインドを備えた臨床研修(内科系、外科系ジェネラリスト)プログラムでプロフェッショナル医師を養成します。

研修スケジュール《年間研修予定(例)》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科							救急		外科		
2年次	小児科	産婦人科	精神科	地域医療	外科系	選択科						

専門研修
プログラム
(基幹施設)

内科

耳鼻咽喉科

放射線科

外科

泌尿器科

リハビリテーション科

小児科

整形外科

病理

産婦人科

脳神経外科

臨床検査

精神科

形成外科

総合診療科

皮膚科

救急科

眼科

麻酔科

研修医の処遇

● 給与

／ 1年目:434,000円／月、2年目:450,600円／月

● 諸手当

／ 夜勤手当、日直手当、時間外手当、住宅手当

● 勤務時間

／ 8:30～17:30

● 保険

／ 埼玉県医師会健康保険組合、厚生年金保険、雇用保険・労災保険、医師賠償責任保険(病院において加入)

● 休暇

／ 日曜・祝日・有給休暇・夏季休暇・年末年始休暇

● その他

／ 宿舎あり



応募連絡先

総務課：採用担当

TEL 048-626-0011

FAX 048-799-5146

Mail soumu@scmc.or.jp